

1 学校教育目標と目指す生徒像

温かい学校 喜びあふれる学校

- ◎ 主体的に活動し、知性と創造性を高める生徒 <磨く> 自主
- ◎ 互いに認め合い、思いやりのところをもった生徒 <優しく> 誠実
- ◎ 安全を心がけ、進んで心身を鍛える生徒 <輝く> 健康
- ◎ 話に耳を傾け、思いを丁寧に伝える生徒 <よく聴く> コミュニケーション

2 学校経営の基本方針

- 「第2期さいたま市教育振興基本計画」及び、さいたま市「教育行政方針」の実現に努め、公立中学校としての使命を果たす。
- 確かな学力と豊かな心、社会性を育み、生きる力を育成する。
- 社会の変化に柔軟に対応し、ICTを活用した教育を推進する。
- 家庭・地域との連携・交流を大切にし、地域に開かれた学校づくりを推進する。
- 学習指導・生徒指導等について互いに理解を深め、さいたま市小中一貫教育の研究を推進する。
- 校務分掌組織を活性化し、全教職員による学校運営を推進する。

3 目指す学校像 ～潤いと活気と感動のあふれる学校を目指して～

希望の登校 満足の下校

- 潤いのある学校
 - ・清潔さと落ち着きのある学校
 - ・感謝と思いやりがあふれる学校
 - ・環境美化を大切にする学校
- 活気のある学校
 - ・さわやかなあいさつ、歌声が響く学校
 - ・確かな学びのある学校
 - ・部活動、委員会活動が活発な学校
- 感動のある学校
 - ・生徒が行事に燃える学校
 - ・読書の楽しさを味わう学校
 - ・福祉・交流・ボランティア活動の活発な学校
- 安心安全な学校
 - ・いじめや暴力行為の無い学校
 - ・交通ルールやマナーを守る学校
 - ・緊急時に迅速かつ適切に対応できる学校

4 目指す教職員像

- 温かく寄り添い、信頼される教師
 - ・生徒の良さを褒め、励まし、過ちは正しく導くなど、生徒と正面から向き合う。
- 専門性を磨き、指導力のある教師
 - ・生徒の意欲を高め、指導法の改善により、「わかる、できる」満足感と成就感が得られる指導を展開する。
 - ・「教える」から「生徒が主体的に学ぶ」授業へ改変する。
- 今を理解し、柔軟に対応できる教師
 - ・経験だけに頼ることなく、今の状況を柔軟に判断し、対応できるようにする。

5 学校運営の重点・努力店

(1) 主体的・対話的で深い学びの実践と個別最適な学びの推進

自主的に学習する姿勢や態度を育成するとともに家庭学習の充実を図り、学力の向上を目指す。

- ・ 学習指導要領・さいたま市教育課程編成要領に準じた教育課程を実施する。(Grit)
- ・ タブレット端末等 ICT 機器を活用し、自主的に学ぶ授業づくりを推進する。(Global Growth)
- ・ 「スタディサプリ」や「ドリルパーク」を積極的に活用し、学習機会の充実に努める。(Grit)
- ・ STEAMS TIME による、「プログラミング的思考」と「創造性」の育成を推進する。(Growth)
- ・ 「SDG s 教育」を積極的に推進する。(Global Growth)
- ・ 「よい授業」4つの因子を取り入れた授業改善、積極的な授業公開、「分かる、分かり合う、分かりたくなる授業づくり」の推進等、授業力向上を図る。(Grit Growth)
- ・ 学習ガイド、シラバス、生活ノートを活用し学習習慣の定着を図る。(Global)

(2) 豊かな人間性・豊かな心・生きる力の育成

自ら考え行動できる生徒の育成に努める。

- ・ あいさつの励行、「心を潤す4つの言葉」「美しいことば」による望ましい言語環境の整備を推進する。(Global Growth)

生徒一人ひとりが活躍できる場や機会を設定し、生徒の主体性を育てる指導を推進する。

(Grit)

- ・ 人権尊重の意識を高め、いじめや差別のない豊かな人間性の育成に努める。(Grit Global)
- ・ キャリア教育を通し、夢に向かって計画的に努力する態度を育成する。(Grit Growth)
- ・ グローバルデザインによる、全ての人が生活しやすい環境づくりに努める。(Global Growth)
- ・ 生徒のよさを引き出し、誇りと自身をもたせる積極的な生徒指導を推進する。(Grit Growth)
- ・ 生徒指導・教育相談活動のバランスの取れた指導の充実に努める。(Global Growth)
- ・ 「早寝、早起き、朝ごはん」、「ノーテレビ・ノーゲームデー」を推進する。(Grit Growth)
- ・ 生徒に徹底して寄り添うため、SC、さわやか相談員、SSW、養護教諭、SA 等との校内連携体制の確立と関係機関との連携を充実させる。(Growth)
- ・ 環境美化、校内掲示の工夫に努める。(Global Growth)

(3) コミュニティスクールを活用した、学校・家庭・地域・行政の連携・協働体制の構築

地域との交流・開かれた「地域の中の学校づくり」の推進

- ・ 保護者・地域との連携、学校公開を推進する。(Global Growth)
- ・ 折り鶴運動、地域行事への参加交流の継承・発展に努める。(Grit Growth)
- ・ 福祉・ボランティア活動の活性化に努める。(Grit Growth)
- ・ 学校 Web ページ、学校だより等、広報活動の充実に努める。(Global Growth)
- ・ コミュニティスクールの充実と活用に努める。(Grit Growth)
- ・ 土曜チャレンジスクールを推進する。(Grit Growth)
- ・ (休日の)部活動の段階的な地域移行について、互いの充実を視野に入れて連携する。(Grit Growth)

5 留意事項

- 校務用 PC・校内 LAN 用機器の活用、大型テレビの活用。
- 校務資料（データ）と生徒の個人情報の一括管理と漏洩防止の徹底。
- 備品の活用と管理の徹底、消耗品の効果的な使用、光熱水道費用の節減。
- 日常的な安全点検、施設設備の修繕、環境美化の推進。
- 諸経費集金の徹底、教材費等予算の効果的な執行と節減、適切な会計処理・公金管理の徹底。
- 組織内部では「報告・連絡・相談・見届け」、外部には「迅速・誠実・アフターケア」の徹底。